

1 工事概要

1.1 工事名 25号がんセンターサバール室ほか空調設備改修工事

1.2 工事場所 埼玉県北足立郡伊奈町小室780

1.3 工期 契約日から令和年月日まで

現場施工期間 令和年月日から令和年月日まで

現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することがある。

1.4 工事科目（○印の付いたものを適用する）

1.5 指定部分 ○ 無 ・ 有 (工期: 令和 年 月 日)

1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間 (建設業法により必要になった場合)

- 1.7 建物概要
- 病院棟 RC造 地上11階、地下1階、塔屋1階
- 延面積61,070.68㎡

- 1.8 工事概要
- 病院棟空調設備改修工事に伴う電気設備改修工事

- 1.9 同時期発注の関連工事 ・ 建築工事 ・ 機械設備工事

- ## 2 工事仕様

- (1) この工事は特設工事、図面によるほか、電気設備工事等特別共通仕様書（以下「特別共通仕様書」という。）、図文通書で大臣官庁官庁庁舎部建設共済共済工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（以下「標準仕様書等」という。）及び監督員の指示による施工とする。
- なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。
- (2) 機械設備工事及び建築工事と本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。
- (3) 法令・基準、仕様書等とは、原則として施工計において最新のものを使用する。

- 2.2 特記仕様（特記事項の選択項目は、○印のついたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用し、
 ◎印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。）

	設計年月日	地方独立行政 埼玉県立病院 本

2.3 工事別一般事項（特記事項選択項目は、○印のついたものを適用する）

本部長	管理幹	主 幹	主 査	担 当	縮 尺	
					N S	2 5 がんセン

2.4 取付高さ
壁付、壁掛型の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。

3 その他

3. 1 他工事との取合区分
発注図又は工事区分表による。

3. 2 図面上の縮尺
図面上の縮尺は、JIS A1版とした縮尺とする。

3. 3 疑義
本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

昇降機の適切な維持管理に係る特記仕様書

第1条 この特記仕様書は、昇降機設備工事（新設、増設又は更新）において、昇降機を常時適法な状態に維持できるような必要な事項を定める。なお、この特記仕様書に記載されていない事項は、「昇降機の適切な維持管理に関する指針」（平成28年2月19日付国土交通省住宅局建築指導課）による。

第2条 この特記仕様書における用語の定義は、次の各号による。

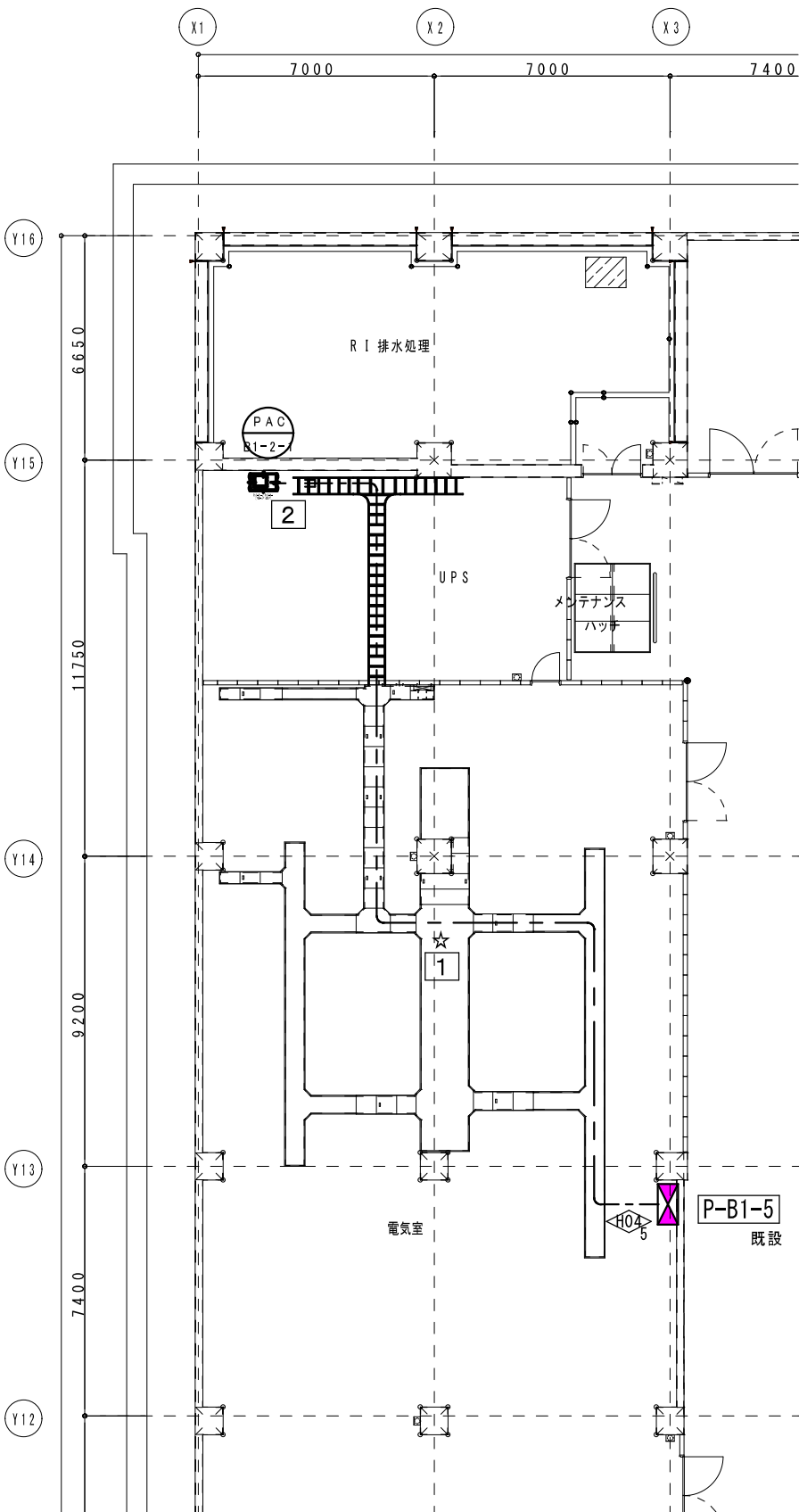
- 1 昇降機とは、本工事で施工した昇降機設備をいう。
- 2 発注者とは、本工事の発注者をいう。
- 3 受注者とは、本工事の受注者をいう。
- 4 製造者とは、昇降機の製造者をいう。
- 5 管理者とは、昇降機の引渡しを受け、施設管理を行う者をいう。
- 6 保守点検受注者とは、管理者からの委託により、保守・点検業務を受注した者をいう。

第3条 製造者または受注者は、次の各号に掲げる責任を果すよう努めなければならない。

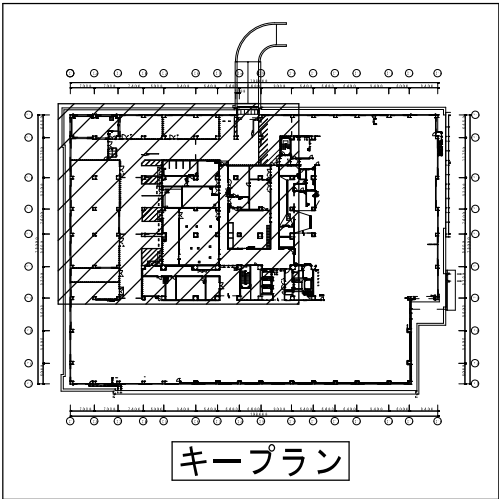
- 1 製造者は、製造した昇降機の部品等、昇降機の引渡しから起算し耐用年数を勘案して適切な期間供給すること。
- 2 製造者は、適切な維持管理を行うことができるよう、管理者に対して維持管理に必要な情報又は機材を提供又は公開すること、問い合わせ等に対応する体制を整備すること。
- 3 製造者は、保守点検受注者からの依頼に対し応ずること。
- 4 受注者は、製造者に対し、前各号の規定を遵守するよう要請すること。

第4条 この特記仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者が協議して定める。

官公庁等打ち合わせ機関
 建築：_____
 昇降機：_____
 施設管理者：_____
 電力会社：_____
 電話会社：_____
 ケーブルテレビ会社：_____
 消防本部：_____



がんセンターB1F動力設備(撤去・新設) S=1/100



動力制御盤リスト 改修前

盤名称 盤形式 設置階	幹線番号 サイズ 容量	主開閉器 MCCB 3P AF/AT	負荷記号	負荷名称	電圧 50Hz・60Hz				分岐 開閉器	主 回路 記号	操作 回路 記号	制御盤			中央監視盤			火災 警報 停止	二次側配管記線		備 考
					容量 (KW)	相 (φ)	電圧 (V)	電源 種別				操作 表示	状態 表示	故障 表示	操作 表示	状態 表示	故障 表示		回路 番号	配管記線サイズ	
P-B1-5 (B) 地下1階 電気室	1P 11.2 EM- DET1A 11.1kW	MCCB3P 100/100	PAC-B1-1-1	空調室内機N6.1	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	撤 去
				空調室内機N6.2	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	
				空調室内機N6.3	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	
				空調室内機N6.4	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	
				空調室内機N6.5	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	
				空調室内機N6.6	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	
				空調室内機N6.7	0.75	3	200	H	M20	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階UPS系統	
				制御電源		1	200	H	M20	A1											

動力制御盤リスト 改修後

盤名称 盤形式 設置階	幹線番号 サイズ 容量	主開閉器 MCCB 3P AF/AT	負荷記号	負荷名称	電圧 50Hz・60Hz				分岐 開閉器	主 回路 記号	操作 回路 記号	制御盤			中央監視盤			火災 警報 停止	二次側配管記線		備 考
					容量 (KW)	相 (φ)	電圧 (V)	電源 種別				操作 表示	状態 表示	故障 表示	操作 表示	状態 表示	故障 表示		回路 番号	配管記線サイズ	
P-B1-5 (B) 地下1階 電気室	1P 11.2 EM- DET1A 11.1kW	MCCB3P 100/100	PAC-B1-1-1	空調室内機N6.1	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	新 設
				空調室内機N6.2	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	
				空調室内機N6.3	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	
				空調室内機N6.4	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	
				空調室内機N6.5	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	
				空調室内機N6.6	3.7	3	200	H	M50	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階電気室系統	
				空調室内機N6.7	0.75	1	200	H	M20	A1									EM-CE3.5-4C(E25)	B1階UPS系統	
				制御電源		1	200	H	M20	A1											

(凡例)

記 号	名 称	備 考
	動力分電盤	既設
	ケーブルラック配線	
	露出配管配線	

(配線凡例)

記 号	電線・ケーブル	保護管	備 考
1	EM-CE3.5□-3C(1CE) 新設 EM-CE3.5□-4C(1CE) 撤去	ケーブルラック 既設	
2	EM-CE3.5□-3C(1CE) 新設 EM-CE3.5□-4C(1CE) 撤去	E31 撤去・新設	

(注記)

- (1) 図中の ☆ は配線のみの撤去・新設を示す。
(2) 空調機手前1mは(F2 30)にすること。

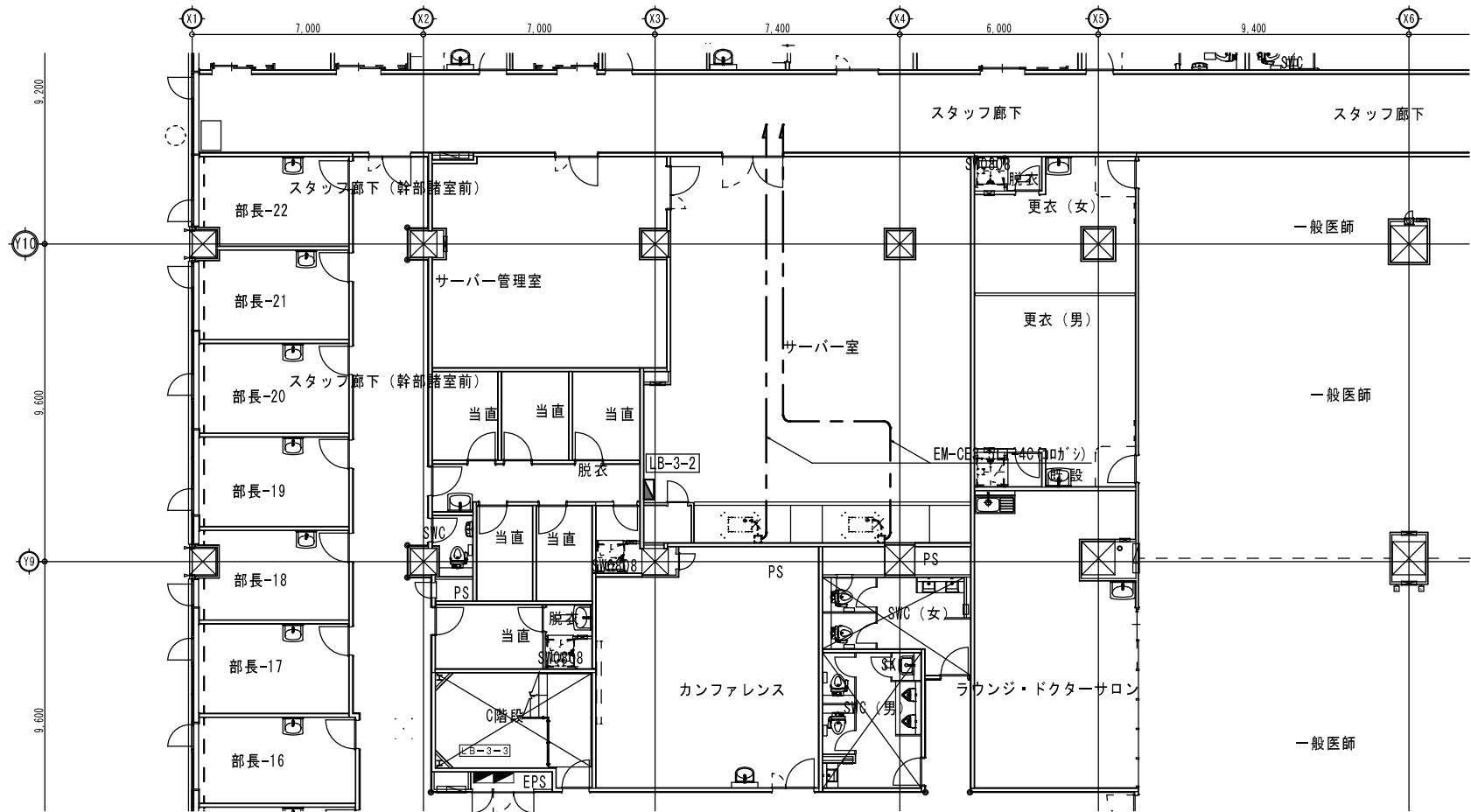
1 開閉器種別 M-MCCB3P E-ELCB3P 1φ200V回路はMCCB2P・ELCB2Pとする。 3φ4W400V回路はMCCB4P・ELCB4Pとする。
2 開閉器定格電流値(A/F/AT) 20...50/20 30...50/30 125...225/125
4. 動力リスト中の電線種別は、下記の区分による。 一般負荷(A-C) : 配入なし コーゼ本負荷(A-C) : C 保安負荷(A-C-G) : H 重要負荷(A-C-G) : J 防災負荷(A-C-G) : G UPS負荷(UPS) : U
7. 盤形式は下記による。 A...鋼板製露出盤形 W...防水形 B...鋼板製自立形 F1...第一種耐火盤 C...鋼板製埋込形 F2...第二種耐火盤 D...鋼板製埋込形



改 修 対 象 外

地 方 独 立 人 行 政 法 人 埼 玉 県 立 病 院 機 構	本部長	管理幹	主 幹	主 査	担 当

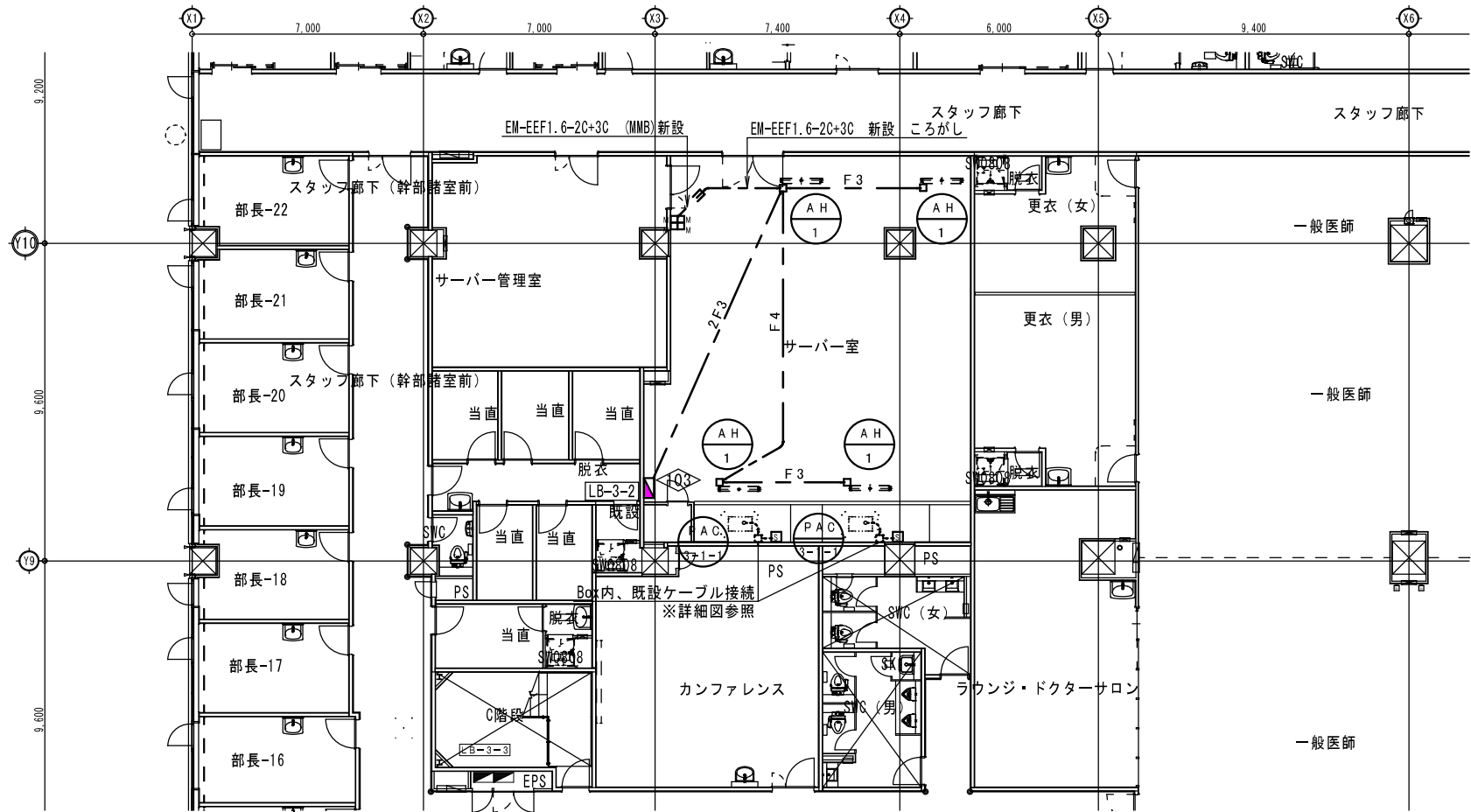
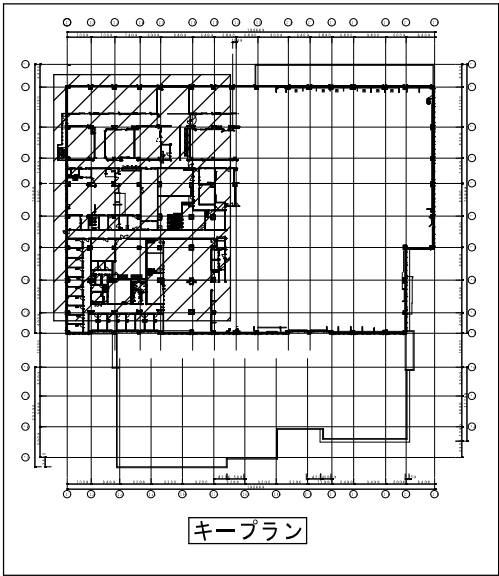
工 事 名 称	25がんセンターサーバー室ほか空調設備改修工事		
図 面 名 称	動力設備 3階平面図(撤去・新設)	E-02	
縮 尺	A1:1/100 A3:1/200		
日 付	令和7年6月		
株式会社 雙 設 備 研 究 所 一級建築士事務所 登録 第 (5) 8376 号 竹馬 章二			



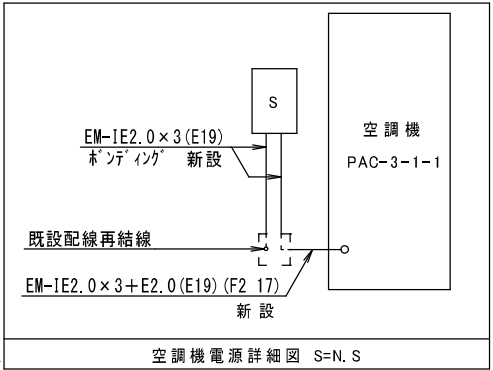
がんセンター3F動力設備(撤去) S=1/100

(凡例)		
記 号	名 称	備 考
	アクトレットボックス 中浅44	既設
	EM-CE3.5□-4C (E25) (PF22)	撤去
	コブシ配線	
	露出配管配線	

(注記)
(1) 図中 × は撤去を示す。
(2) 空調機手前1mのPF管も撤去とする。



がんセンター3F動力設備(新設) S=1/100

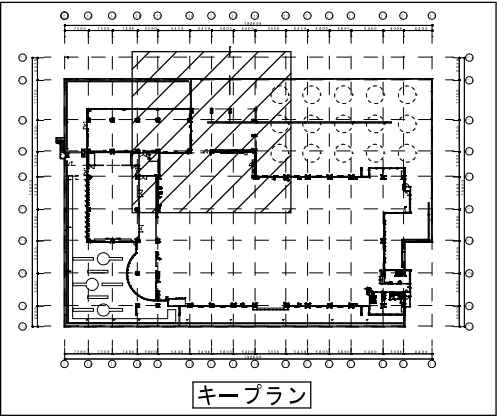
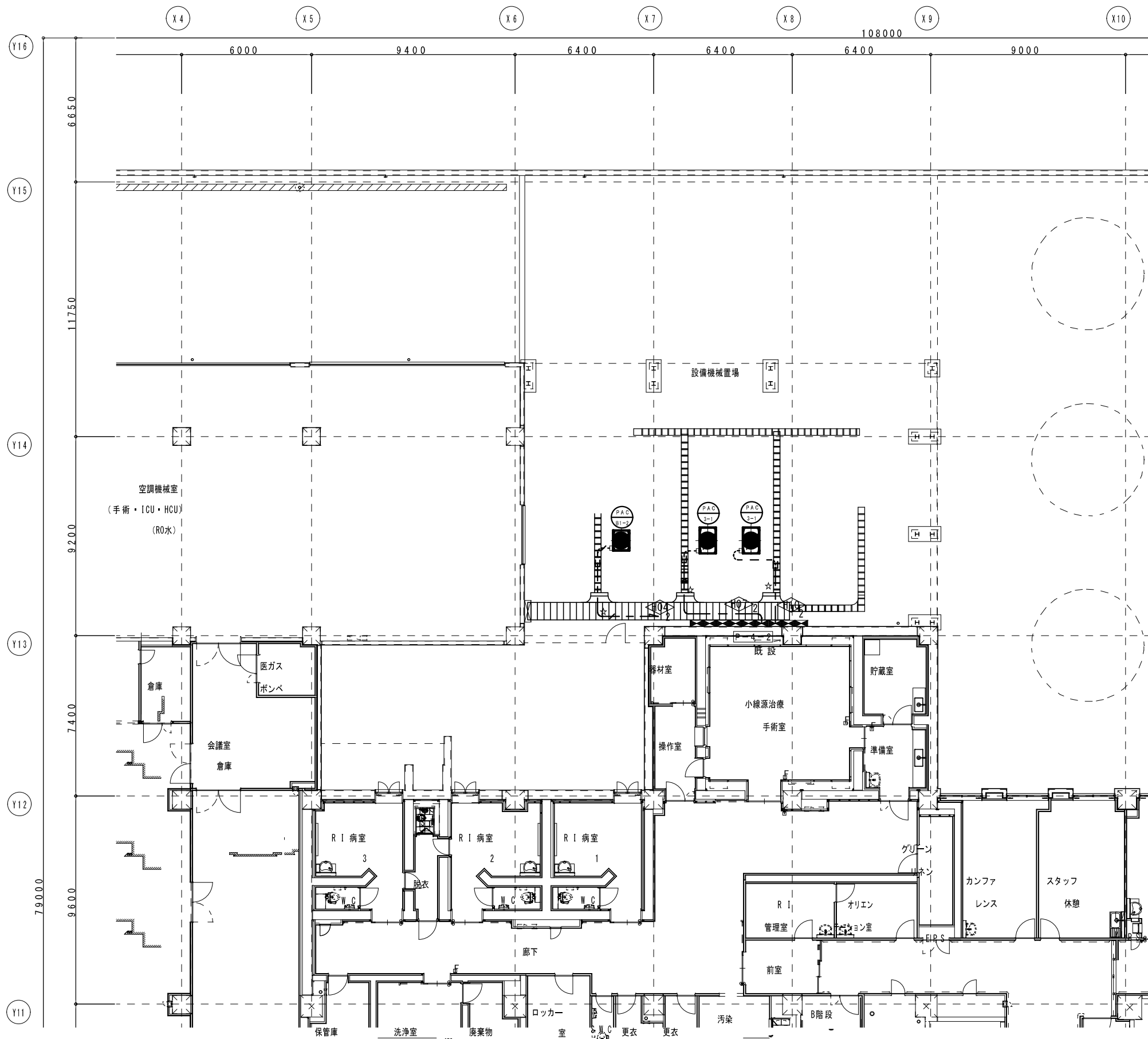


(凡例)		
記 号	名 称	備 考
	手元開閉器箱	MCCB 30AF×1 新設
	スイッチボックス1個用(MMA)	新設 スイッチ機械設備支給
	アクトレットボックス 中浅44	既設
	アクトレットボックス 中浅44	新設
	サキュレーター	別途機械工事
	EM-EEF1.6-3C(1CE)	新設
	EM-EEF1.6-4C(1CE)	新設
	EM-EEF2.0-3C(1CE)	新設
	EM-IE2.0x3+E2.0(E19)	新設
	ころがし配線	
	露出配管配線	

(注記)
(1) 空調機手前1mから2種可とう電線管(F2 17)にすること。
(2) サーバー室の施工順序はAH-1を先に新設した後にPAC-3-1-1を更新すること

地 方 独 立 行 政 法 人 埼 玉 県 立 病 院 機 構	本部長	管理幹	主 幹	主 査	担 当

工 事 名 称	25がんセンターサーバー室ほか空調設備改修工事				
図 面 名 称	動力設備 3階平面図(撤去・新設)				E-03
縮 尺	A1:1/100	A3:1/200			
日 付	令和7年6月				
株式会社 雙 設 備 研 究 所 一級建築士事務所 登録 第 (5) 8378 号 竹馬 章二					



記 号	名 称	備 考
	動力開閉器盤	既設
	EM-CE3.5□-4C(1CE) (F2 30WP)	撤去・新設
	EM-CE3.5□-4C(1CE) (ケーブルラック)	撤去・新設
	EM-CET22□+E8□ (F2 30)	撤去・新設
	EM-CET22□+E8□ (ケーブルラック)	撤去・新設
	露出配管配線	
	ケーブルラック配線	

(注記)
(1) ラック上は配線みの撤去・新設をすること。
(2) 図中 ☆ は配線のみ撤去・新設を示す。

がんセンター4F動力設備(撤去・新設) S=1/100

地 方 独 立 行 政 法 人 埼 玉 県 立 病 院 機 構	本部長	管理幹	主 幹	主 査	担 当

工 事 名 称	25がんセンターサーバー室ほか空調設備改修工事				
図 面 名 称	動力設備 4階平面図(撤去・新設)				E-04
縮 尺	A1:1/100	A3:1/200			
日 付	令和7年6月				
株式会社 雙 設 備 研 究 所 一級建築士事務所 登録 第 (5) 8378 号 竹馬 章二					